

まちの話題

話題・情報は、企画課へ

TEL 76-0212 FAX 76-0222
eメール yazu-kikaku@town.yazu.tottori.jp
ページID 0010238



満百歳を迎えられた吉中とめ子さん



満百歳を迎えられた丸山茂さん

町では、満百歳を迎えられた方をお祝いする長寿表彰を行っています。このたび、丸山 茂さん（延命寺）が2月16日に、吉中 とめ子さん（落岩）が2月25日に満百歳を迎えられ、町長から寿詞などが贈呈されました。これからもお元気にお過ごしください。

**おめでとうございます
百歳を迎えられました**

2月28日（金）に、OZ GARDENで認定証授与式が行われ、代表の小山さんは「地域の皆さんをはじめ官民が連携して支えていただいた中で、の受賞。これからもこの取り組みを続けていくだけです」と、受賞への感謝とともに今後の活動への気持ちを新たにしていました。

このたびの受賞を心よりお祝い申し上げます。

日本風景街道にもなっている、豊かな自然と原風景が残る国道29号の魅力を発信し、美しい景観を守る活動を25年にわたり続けてきたR（ルート）29活性化委員会（小山由香代表）が、このたび国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」を受賞されました。



手作り郷土賞を受賞された
R29活性化委員会小山代表（前列中央）と
遠藤副代表（前列右から2人目）

**R（ルート）29活性化委員会が
手作り郷土賞を受賞**



素早く机の下に避難する園児たち

2月28日（金）、八東保育所で、弾道ミサイルが発射されたことを想定した避難行動を学ぶ訓練が行われました。

園児たちは、ミサイルの危険性や「アラート」とは何か、ミサイルが飛んできた時にどのようなポーズで身を守るかなどについて学んだ後、実際に訓練を行い、先生の指示に従い、自分の身を守るポーズを素早く行っていました。

訓練を指導した県危機管理部署の木下さんは「園児も先生も真剣に取り組んでとても良かった。学んだことを家族にも伝えてほしい」と話していました。

**弾道ミサイル発射時に
身を守る方法を学ぼう**

生き物の動きから春を発見！
自然共生サイト交流会



木に隠れている生き物を探す親子

国が認定する「自然共生サイト」の魅力を学び、体験する「いっしょに学ぼう 自然共生サイト交流会」が3月8日（土）、大江ノ郷自然牧場で開催されました。

交流会は午前の「交流まなび」と午後の「自然観察会」の2部構成。親子向けの観察会には5組の家族が参加し、一般社団法人鳥取県地域教育推進局 MIZUNOBA のスタッフとともに田んぼを散策し、植物の変化やそこに隠れている生き物たちの動きに目を向けながら、春の訪れを探しました。

ガイドを務めた岩田さんは「生き物に興味がある人がたくさんいることが分かってうれしかった。これからも多くの人に自然共生サイトの取り組みを知ってほしい」と話していました。

隼ラッピング列車
デザイン刷新



新デザインの隼ラッピング列車と並走するライダー

平成28年3月から若桜鉄道で運行している、スズキ製バイク「隼」のラッピング列車の新デザインが決定し、3月16日（日）に若桜鉄道隼駅で出発式と並走パレードが行われました。

新デザインは「若桜鉄道」の「桜」をモチーフに、桜の花びらと「隼」バイクがイラストタッチでダイナミックに描かれ、車両に疾走感を与えています。

並走パレードに参加したライダーは「新しいデザインの隼ラッピング列車との並走は特別な感じがして楽しかった。これからはバイク仲間と隼に関連するイベント等を開催して盛り上げていきたいらうれしい」と話していました。



麒麟のまち
Kirinomachi

麒麟のまち
インフォメーション

第38回 若桜町

氷ノ山の豊かな自然を楽しんで
みてはいかがでしょう

今年も鳥取県と兵庫県にまたがる氷ノ山の夏山シーズン到来を告げる「わかさ氷ノ山夏山開き」を開催します。

昨年山頂では、約250名が参加して登山客の安全を祈願した山頂祭が営まれたほか、神事が行われました。今年度も山頂で神事を行います。

氷ノ山の豊かな自然を楽しんでみてはいかがでしょう。

この機会にぜひ氷ノ山へお越しください。



昨年の山頂の様子

【日 時】 令和7年5月25日（日）
【場 所】 高原の宿氷太くん駐車場
氷ノ山山頂
【問合せ先】 若桜町役場経済産業課
観光商工室
☎0858-71-1313

次回、岩美町へ！